

2007 Autumn VOL.55



アイの四季だより



広葉樹の枯れ幹、倒木などの上に多数発生する——クリタケ▶

きのこは他の植物性食品（葉菜・根菜）と違った栄養価と独特の風味をもっている。中国では昔から瑞祥（ずいしょう）植物とされ、漢方医において不老長生の靈薬とされている。ヨーロッパではキノコは妖精が好む植物として、童話に妖精の宿として描かれている。

アイセレモニー株式会社

相談室・営業本部／飯綱町大字普光寺969-1
（高野農機様となり、第一スーパー大駐車場真ん前）
☎026-253-1377 FAX253-1378

フリーダイヤル ☎0120-796-311

- アイセレモニー飯綱ホール（飯綱町大字黒川）
- アイセレモニー五岳ホール（信濃町古間）

アイの四季だより発行・責任者／丸山哲一

うっそうと繁る木立を縫うリゾートラインに沿って、ひっそりと佇む『おかげ茶屋』。

十八年間親しまれてきた「圭子の台所」屋号を改め、『おかげさま』の心を込めた繊細な「和」を追加し、お料理メニューはさらにボリュームアップ。



道路に沿って駐車場があり、アイチをくぐって左へ曲るとつき当たり入口



和み・癒し！
やすらぎ！

をテーマに

「圭子の台所」改め



喫茶お食事処

おかげ茶屋

飯綱東高原 ★霊仙寺★



二階の『気まま雑貨』ギャラリーは、伊豆修善寺にアトリエを設え、手づくりのステンドグラスは母の、木工・ナイフは手づくり作家である父の作品が並ぶ。

お父さまはクラフト作家？「いえ、父は横文字嫌いです。和にこだわっています」と。書道の達人でもあり、店名（屋号）の書体（ロゴタイプ）もお父さまの手によるもので、モダンな現代和風で表現されていて、心が和む。



季節のおかげ膳 1,500円(税込) 味噌汁漬物付
季節ごとの旬の食材を使った「和」のお膳 内容は季節替りです

人気の定番！信州のおかげライス(サラダ付) 1,400円(税込)
信州牛と野沢菜漬のバターライス

日々喧噪のなか、ホッとひと息つける豊潤な空間。親しいお友達同志で、趣味のサークルで、ご夫婦で、ちよつと贅沢なお料理でリフレッシュできて、癒される。

「私は長いこと、この常連よ。」
「私、知らなかったわ」の方は、やすらぎを求めてこの時期がチャンス。天高く、食欲の秋、満喫できます。

ご案内 営業時間／AM10時～PM8時
定休日／毎週 月・火曜
お問い合わせ・ご予約は
電話026・二五五・一五八五九
長野県信濃町大井二八八八



当社が喪主さまのお気持ちに心を込めて、お応えいたしております。

「葬儀は社会生活で接する最も厳粛な儀式といわれ、地域の慣習に配慮して、お寺さまの宗派や僧侶の作法にもお応えすることは無論のこと、なんと一言でも一番大切なことは、喪主さまがどのようにお見送りしたいかです。」



アイセレモニーは 飯綱町・信濃町に 「飯綱ホール」 「五岳ホール」 2ヶ所の葬儀・法事の 専門式場を有しております

誕生、成人、結婚と続いて……先祖の祀り、地域の祭礼を含めて冠婚葬祭を四大儀礼といわれます。この中で予期しないで突然の出来事ゆえ、悲しみの中で途方に迷ってしまう葬儀があります。一生に一度は必ずおとすれるとはいえ……

このとき、ご遺族喪主さまの支えとなり精神的にバックアップして、心をつくしてご葬儀のすべてをお世話するのが当社アイセレモニーに課せられた任務です。

●葬儀は社会生活で接する最も厳粛な儀式といわれ、地域の慣習に配慮して、お寺さまの宗派や僧侶の作法にもお応えすることは無論のこと、なんと一言でも一番大切なことは、喪主さまがどのようにお見送りしたいかです。

飲酒運転撲滅!

- 飲んだら運転しない
- 乗るなら飲まない
- 乗る人には飲ませない
- 飲んだ人には運転させない

四ない運動実施中 アイセレモニー株

当社の事業は、葬儀・法事ともに御斎（おとぎ）の席を設けて飲食を提供しております。

この場合、当社送迎用バスをご利用いただいておりますが、自家用車で直接お越しいただく方もいらっしゃいます。飲酒されてお帰りには飲酒されない方のお車に同乗するか、当社送迎バスをご利用いただくか、飲酒運転はぜつたいになさらないでください。

シリーズ名刺をたずねて

道を求めるといふことは 問いを持つことである

真宗大谷派 髻山 證念寺

飯綱町牟礼

その昔、情報源といえは唯一、寺であった。子供の教育から始まって、親たちの悩みごと、村の相談ごと全てについて寺の住職が頼りであり、良く面倒見てくれた。

現代に至っては、コンピュータが社会・暮らしを覆い、子供にまでケイタイを持たせて、親たちは子供のしつけを放棄して学校の先生にその責任を押し付けて。闇の、出会いサイトなどケイタイによる未熟な子供の被害が続出、現代社会へ警鐘を鳴らす。

證念寺住職はこれを戒めて表題の「道を求めるといふことは、問いを持つことである」という。つまり、問題意識を常に持てと説く。昔気質(かたぎ)を彷彿させて、寺の行事やお檀家のご法事などに、さらに各種集いには率先して仏の法をわねわ

さて、寺曆に依ると創建開基は建保二年(一一二四)十二月五日、下総国葛飾郡磯部に建立。(今から約八〇〇年前 鎌倉時代將軍源 実朝) 応仁二年(一四六八)信州水内郡髻山の麓に移転し、一村を開拓して平出村と称し、一寺を建立して平出願生寺と称した。

八世祐賢は永正十六年(一五一九)本山九世実如から本尊の下付を受けたが、その裏書には「坂東磯部門從信州庄黒河郷、平出願生寺常住住物、願主釈祐賢」と記されている。祐賢の時代は川中島合戦の時、



弘化四年(一八四七)善光寺大地震のあと再建された本堂

旧北国街道十五坂に聳える



荘厳な内陣

境内に六角堂



飯綱町牟礼二六四三
電話二五三一三三三九

(釋) 昭實

上杉謙信から髻山に在城を命じられ、七ヶ村を給せられたという。その後寺号を證念寺と改め当地へ移転した由緒ある真宗の古刹である。

アイセレモニー飯綱ホール

このような時、ご利用いただきたい
おります。

- ・お部屋が狭くて、上がってお通夜の弔問が受けられない。
- ・自宅への道が分かりにくいので、お通夜に来てくださる弔問客に失礼。道が狭いので、弔問に来てくださる方の車が止められない。

- ・お身内の方が同居していらつやらない。
- ・お身内の方(ご遺族)が少なく、対応しづらい。
- ・ご遺族の方が遠くに居らして、即、対応できない。

・ご遺族が大勢で駐車スペースが

お通夜室(安置室)ご利用される方ふえて来ました

なく、自宅でお通夜が出来ない。
・通夜弔問客が多くなりそうで、ご近所に迷惑かけそう。

- ・一階車庫のため、二階への急階段が不便で……
- ・商店併用住宅だから、お客様にも、弔問客にも失礼になるので。

当社スタッフが全てお手伝いいたしますので心配いりません。

通夜振舞い終了後は、当社スタッフが責任を持ってお守りいたしますのでご安心いただけます。詳しくはお問い合わせください。

電話二五三一三三七七
アイセレモニー株式会社



▲ご要望により通夜祭壇を飾った一例



この10月は神さま達が居なくなる月。「何で？」それは全国の神々が出雲(いずも)に集まる、年に一度の集会のため。その神々の出発を「神送り」または「お上り」といい、帰来を「神迎え」または「お下り」という。

であるから10月の異称を神無月(かなづき)というのは神々が出雲に出发して留守(るす)になるから

である。9月末日に出发し、10月末日に帰還する。神の去来にはなんらかの目に見える徴候があり、きまつて強い風が吹くといわれる。

この期間は村や家の神々が不在になるので留守を守るための家神が必要になり、家神「オカミサマ」と呼ばれる。省略してカミサンという。したがってお宅のカミサンは神さまだから大事にしないといけない。

